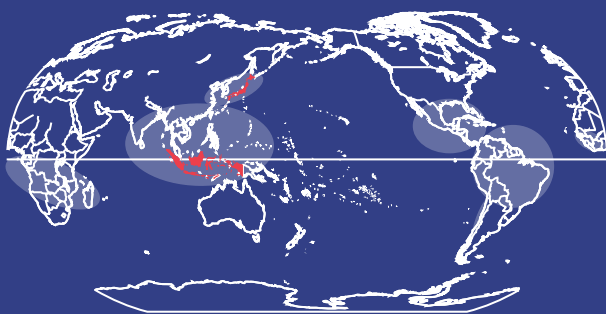




竹のもつポテンシャル

竹は、古くより工芸品、建材、飼料や食材として幅広く利用され、人々の生活に欠かさない有益な存在でした。最近では持続可能な資源としての「竹」のポテンシャルに注目が集まっています。竹には驚異的な成長力があるため、次々と田や山を浸食し、他の樹木の生育を阻害したり、土砂崩れを引き起こすなど、「竹害」と呼ばれる状況を生み出しています。本プロジェクトでは日本だけでなく、広く世界に分布する竹の有効利用をめざし、開発途上国の支援に役立てることを目的とします。



竹類(タケ・ササ・バンブー)の世界分布



近くて遠いインドネシア

インドネシアは豊かな自然と多様な文化と歴史をもつ国であり、特にバリ島を中心に国際的にも有名な観光地でもあります。しかしながらここ数年、地震をはじめ多くの天災に見舞われ、多くの人々が甚大な被害を被っています。スマトラ島沖地震(2004/12, 2005/3, 2007/9)。ジャワ島中部地震(2006/5)。ジャワ島南西沖地震(2006/7)。メラピ火山噴火(2006/3)。スラウェシ島大雨(2006/6)。スマトラ島大雨(2006/12)。ジャカルタ大雨(2007/1)等々。日本にとってインドネシアは関係の深い国であり、長年にわたって最大の政府開発援助(ODA)を供与しています。(2004年を抜く)

■インドネシア共和国
 首都 ジャカルタ
 人口 約2.38億人(世界4位)
 宗教 イスラム教(全体の90%)
 18,000もの島々で構成
 (日本の国土の約5倍)

■バンドゥン工科大学
 平成21年春に学生研修を行う予定のバンドゥン工科大学は、インドネシア3大名門校の一つとして知られています。
 ■学部数 12学部
 ■学生数 約15,000人



INDONESIA